

(5) 部活動外部指導員派遣事業、PTA育成事業他

整理 No	5	評価単位名	部活動外部指導員派遣事業、PTA育成事業他			
担当課	教育総務課	評価責任者	教育総務課長 山根 斎	担当係 グループ名	地域・学校連携係	

事業の目的・目標

目的/ 根拠法令等	学校施設を有効活用して、子どもたちの放課後を充実させ、地域コミュニティ育成を支援する
目標	地域の人材活用等地域の連携関係が円滑に行われることにより、地域が活性化している

目標に対する達成見込み

達成度指標	算定式等指標の説明	ベースライン (19年度)	20年度 見込み	ベースラインに 対する 達成見込み	目標値 (達成年度)	
					目標値	目標設定の考え方
外部指導員登録数	部活動へ派遣する外部指導員の登録人数	43人	44人	102%	45人 (21)	自薦での登録申請が可能となったので、増加した。
派遣回数	外部指導員の派遣回数	1,887回	2,240回	119%	2,280回 (21)	派遣希望が多い
PTA連合会 研修等実施回数	研修実施回数	11回	13回	118%	13回 (21)	PTA連合会行事は、区民活動補助金の関係があり回数の増は見込めない。
タウンミーティング開催回数	実施回数	2回 (小学校2回)	3回	150%	3回	

主な取り組みと事業をとりまく社会状況

事業内容	中学校の部活動及びPTA活動など地域の人材活用を行う。				
運営形態	直営	委託の内容			
主な取り組み内容		平成17年度	平成18年度	平成19年度	事業をとりまく社会状況
文化系の指導実績回数		245	378	292	・顧問教員の人事異動に伴い、部活動が休部または廃部にならず継続できるように、各校1部活1人の指導員を割り当てているが、試合等校外に出る場合や部員数が多い場合、複数の指導員が必要になることがある。 ・新旧役員の入替わりが毎年あるため、研修の回数は減らせない。 ・PTA連合会行事は補助金が19年度に大幅に削減されている状況であり、活動が縮小されていく中で、行政の支援は欠かせないものとなっている。
体育系の指導実績回数		1,470	1,448	1,595	
PTA研修回数		8	9	9	
PTA連合会行事回数		7	7	2	
教育タウンミーティング実施回数		5	3	2	

事業コスト

(単位:千円)

構成事務事業	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度 (計画)	重要度	今後の注力度
部活動維持経費	5,590	6,437	6,516	7,425	A	継続
P T A 育成経費	834	921	325	399	A	継続
直接事業費 計 A	6,424	7,358	6,841	7,824		
人件費 (正規職員数)	(0.4)	(0.5)	(0.4)	(0.4)		
(非常勤等職員数)	(0.0)	(0.3)	(0.0)	(0.0)		
(事業費計上非常勤等職員数)						
人件費 計 B	3,328	5,218	3,453	3,276		
支出 計 C=A+B	9,752	12,576	10,294	11,100		
収入 国庫(都)支出金						
受益者負担分						
その他						
収入計 D	0	0	0	0		
一般財源充当額 E=C-D	9,752	12,576	10,294	11,100		

18年度の非常勤職員等職員数は社会指導員である。

現状の評価 A.予想を上回って達成した場合 B.大体計画どおりにできた場合 C.理想の状態を下回っている場合

評価の視点	達成度	達成度及び今後の課題についてのコメント
適切性 (満足度、サービス水準)	B	・学校からの派遣希望が多いので、各部活動に回数の割り当てをしており十分な派遣ができなかった。 ・P T A 役員と担当係が協力し合って円滑な運営ができた。
効果性 (財務と施策水準の視点)	B	・派遣を希望する部活動に回数の差はあったが、全部活動に派遣できた。 ・限られた予算で効率よく研修を実施した。
業務改善 (内部プロセスの視点)	B	・外部指導員の登録について、自薦もできることとし、より広く人材を確保できるようにした。
人材育成 (学習と成長の視点、人的資源の最大化)	C	・P T A 活動を支援する所管が複数になったので、連携を密にする。

今後の取組みと予算への反映

	取組み内容	必要(不要)となる経費	影響額(千円)
重点・新規事項	・登録指導員の増員を図る		
見直し事項			

総合評価

現状の評価	(A) 成果をあげている B 普通 C 不十分
今後の事業の注力度	A 拡充 (B) 継続 C 縮小
< 上記判断の理由と今後の改革方針 >	
<p>・中学校の部活動は、教育指導とともに、中学生生活において大きな役割をになっており、その存続と活性化を支援することは意義が大きい。</p>	